

◆日本共産党の見解を紹介します。

http://toride.jcpweb.net

メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

◆ご意見、ご要望をお寄せください。

明るい取手

2014年3月2日(日)

発行:日本共産党取手市委員会

取手市井野3-19-6 TEL.72-7816

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を

■高木晶市委員長/TEL:74-2004

■加増みつ子市議/TEL:74-8154

■遠山ちえ子市議/TEL:83-8290

■鈴木きよし市議/TEL:74-8160

■関戸 勇市議/TEL:78-0500

全町避難が続く福島県双葉町の井戸川克隆前町長は、安倍政権が発表したエネルギー基本計画案に憤り…

「福島原発事故で苦しんでいるわれわれのことを、政府は片隅に追いやろうとしている。事故に対する反省が全然みられない。被災地の実情を巧妙に隠し、本当のことを国民に知らしめないなかで原発を推進しようというのは、暴挙だ」

自民・公明政権

原発回帰へ総仕上げ…

安倍晋三内閣は2月25日の原子力関係閣僚会議で、中長期的なエネルギー政策の指針となる「エネルギー基本計画」の政府案を決定しました。原発を「重要なベースロード電源」と位置づけ、原子力規制委員会の基準に適合した場合は「再稼働を進める」と明記するなど、改めて原発推進の姿勢を示しました。基本計画案は、圧倒的な国民世論を受けて民主党前政権が打ち出した「2030年代原発ゼロ」すら投げ捨て、原発回帰を総仕上げするものです。

財界 再稼働・新增設を求める

財界は、政府が閣議決定しようとしているエネルギー基本計画に対し、原発推進を政府に強く働きかけています。経団連の米倉弘昌会長は2月20日、「原発は重要なベース電源と位置づけられるようだ」とし、新增設について「新しいものは認めざるを得ない」と発言。さらに、「原発再稼働について安全性を確保した上で「早くしてほしい」と求めました。

国民の多数は再稼働許さない！原発ゼロ！



0309 NO NUKES DAY 原発ゼロ★大統一行動

福島原発事故から3年、「6.2 NO NUKES DAY」、「10.13 NO NUKES DAY」に引き続き、「首都圏反原発連合」「さようなら原発 1000 万人アクション」「原発をなくす全国連絡会」の3者が合同で、統一行動を呼びかけています。

3月9日(日)

13時～日比谷野外音楽堂集会

14時～巨大請願デモ／国会大包围

みんなで行こう

くらしと平和を守るネットワーク取手は、みんなで行こうとよびかけています。下記電車の上野寄りの1両目に乗ってください。

藤代駅 11時10分発、取手駅 11時16分発

日本共産党取手市委員会
日本共産党取手市後援会

新春のつどい

2月23日、取手市福祉交流センター



日本共産党女性委員会
梅村早江子氏講演



「ちりとてちん」を熱演
落語／入船亭扇好

2月23日恒例の「新春のつどい」が取手市福祉交流センターで開かれ、120名の市民が参加しました。

2月28日(金)～3月24日(月)

3月定例取手市議会開催

2月28日から3月24日予定で、3月定例市議会がひらかれます。3月議会は、平成26年度予算案、合併時につくられた「新市のまちづくり計画」の見直しなどが審議されます。

「新市のまちづくり計画」は合併後の10年間となっていました。大震災で10年間の延長が認められることになったことを受け、取手市も10年間延長するため、今回の市議会では「新市のまちづくり計画」を見直しするものです。

一般質問は28日から始まりますが、日本共産党市議の一般質問は3月4日(火)からです。詳細は裏面を参照ください。傍聴をよろしくお願いします。

一人で悩まずに お電話を TEL.72-7816
生活相談・労働相談／弁護士無料法律相談

日本がわかる。世界の動きがわかる。

しん 赤旗

日刊 ●月 3,400円

日曜版 ●月 800円

3 月定例取手市議会

日本共産党の一般質問項目

☆鈴木きよし市議 ……3 月 4 日午前予定

■学校給食について

1. 安全な給食の提供にどのようなシステムを構築しているか。
2. 食材の安全性をどのようにチェックをしているか。

■利根川・稲築堤問題について

1. 国交省の工事着工を前にして、関係自治組織や近隣住民と緊密な連絡を図り民主的な問題・課題解決を求める。

■成田つくば航空専門学校の開発行為をたず

1. 旧成田航空専門学校の既存建築物にかかわる取手市の対応を問う。
2. これを引き継ぐ成田つくば航空専門学校の開発行為の全貌と周辺環境への影響を問う。

☆関戸 勇市議 ……3 月 4 日午後予定

■市民の暮らしと地方自治について

1. 安倍内閣の国民生活破壊暴走政治のもとで、市に何が求められているか。

■豪雨から市民の命と財産を守れ

1. まったなしの「雨水・排水路」の整備と浚渫。

■建設残土の「煙めたて」問題

1. 環境基本計画を守れ。
2. 市民の命が危険に。
3. 生活道路は守られるのか。
4. 農地は守られるのか。

■原発ゼロ・放射能から子どもを守れ

1. 東海第 2 原発について。
2. 放射能「除染」の進捗は。
3. 「放射性ヨウ素 131」による子どもへの影響、健康調査の実施を。

☆遠山ちえ子市議 ……3 月 4 日午後予定

■児童扶養手当について

1. 国の制度で公的年金を理由に給付を受けられないひとり親・祖父母家庭に、市施策として支援を

■農業問題

1. 市内農家の実態とその課題。
2. 多様な要求にこたえる行政支援を。

■姥島土地地区画整理事業について

1. 平成 16 年 12 月 1 日提出された請願第 15 号は、当時旧藤代町議会で全員賛成で採択された。
今なお未解決であり、行政支援は急務である

☆加増みつ子市議 ……3 月 5 日午後予定

■2014 年度予算について

1. 子育て・教育、暮らしと医療、地域経済、安全・安心のまちづくり等市民要望に応え、転換を求める。
(1) 中学校卒業までの医療費無料化を拡充すること。
(2) 統廃合を目前に、通学路の整備に責任を特つべき。
(3) 地域経済再生は地場・中小最優先でこそ。
(4) 取手駅西口前開発偏重予算を改めること。
(増額補正乱発の予算編成を改め予算の原則にたちかえること)

■介護保険制度について

1. 利用者を介護制度からはずすような制度改悪はやめよと国に求めよ。
2. 安心して利用できる介護制度とするための取手市の取り組みを問う

子どもの
医療費

今でしょ！

子どもの医療費無料化拡大を

あと約 2300 万円で 近隣市町村と同じように 「中学卒業まで」 無料化が可能

茨城県の平成 26 年度予算案で平成 26 年 10 月から、子どもの医療費助成制度が現行の「小学 3 年生まで（所得制限あり）」から、「6 年生まで（所得制限あり）」拡大されることが明らかになりました。これは、住民運動と共同、日本共産党の提案で前進させたものです。

県の現行の「小学 3 年生まで（所得制限あり）」を、取手市は独自施策として「小学 6 年生まで（所得制限なし、一部窓口負担あり）」の医療費助成を実施にしています。現行の取手市の子どもの医療費助成制度に係る費用総額は約 7279 万円です。

来年度（平成 26 年 10 月から）、茨城県の「小学 6 年生まで」の医療費助成制度の実施が始まれば、取手市のこの費用は約 6043 万円となり、約 1200 万円ほど軽減されます。

取手市が独自に「中学 3 年まで」に拡大するための必要額は約 3500 万円です。県の「6 年生まで拡大」の実施による取手市の負担軽減分約 1200 万円。これを差し引けば（3500 万円－1200 万円）、実質 2300 万円で取手市も「中学 3 年まで」に拡大できることになります。その気になれば十分可能な額です。（文中の金額は取手市の試算によるものです）

一日も早く「近隣市町村なみ」の施策がのぞまれています。「子育てがしずらい」取手市のままでは子どもの減少は止まりません。

子どもの医療費助成 近隣市町村の実施状況は…

取手市	小学校卒業まで
守谷市	中学校卒業まで
龍ヶ崎市	中学校卒業まで
つくばみらい市	小学校卒業まで
稲敷市	中学校卒業まで
牛久市	中学校卒業まで
つくば市	中学校卒業まで
土浦市	中学校卒業まで
利根町	中学校卒業まで
阿見町	中学校卒業まで
美浦村	中学校卒業まで

取手市人口から

※取手市ホームページより

減り続ける子ども

■年少人口(0～14歳)

13,650 人

2005 年 4 月 1 日

12,209 人

2013 年 4 月 1 日



もうすぐ春！



【訂正とお詫び】

前号（2 月 23 日付）の明るい取手で、取手市の 26 年度一般予算額を下記の通り訂正しお詫びいたします。

一般会計 333 億 6 千万円 → 335 億 6 千万円に訂正